

1 日 時	平成29年4月16日(日曜日) 9:00~11:40
2 活動場所	平地林再生事業地A、C地区(淑徳大通り沿いの細長いエリア)
3 集合場所	役場運動グラウンド東(緑地公園前)
4 活動目的	明るく安全な景観林に
5 活動内容	除伐 & 清掃
6 作業レベル	中級
7 担当世話役	原
8 道 具	ヘルメット、手袋、マスク、手ノコ、牽引ロープ、紐、ごみ袋、救急箱
9 荒天対応	急な雨、又は強風のときは、中断乃至中止とします
10 トイレ着替	芝生公園又は弓道場トイレ

タイムスケジュール

8:30	受付
8:50	世話役・関係者打ち合わせ
9:00	集合
9:05	開会、出欠確認、作業説明ほか ストレッチ
9:15	作業開始(適宜休憩)
11:30	作業終了・用具確認
11:40	閉会・解散

作業内容

①枯損木、以前に伐採した樹木の処理

- ・小灌木や枯損木中心に除伐し、元気の良い木や大きな木は対象としない。
- ・歩く人がつまづかないよう、原則、地際で水平に切り取る、二段切りがお勧め。
- ・伐採木は、太さ10cm未満、長さおよそ1mに揃えてまとめて紐で結って一カ所に集積してください。
- ・太さ10cm以上の伐採木は林内に積み置きしてください。(環境センターでは処理できません。)

②林内の不法投棄物等の処理

- ・林内に不法投棄されたペットボトル、空き缶、不燃物等のごみ拾いをお願いいたします。
- ・ごみはなるべく、もやすごみ、ペットボトル、缶、びん、それ以外の不燃物に分別をしていただきたい。(最低でも可燃物、不燃物には分別してください)
- ・コンクリートがらや残土など持ち運びが困難なものは収集しないで構いません。

皆さん、お花見は楽しめましたか？

今年のお花見は生憎の天気となり、満開の瞬間を楽しむことは難しかったかと思いますが、皆さん思い思いに楽しめたでしょうか。

3月の活動時に読んでいただいたかった内容を以下に書きます。参考までに一読ください。

サクラには色々と名前がつけられており、いったい何種類あるのでしょうか。実は日本の基本野生種は、ヤマザクラ、オオヤマザクラ、オオシマザクラ、カスミザクラ、エドヒガン、チョウジザクラ、マメザクラ、ミネザクラ、ミヤマザクラの9種類しかありません。あとは種より下のランクの亜種・変種や雑種性の種です。他に外国産で我が国に植えられているものに、カンヒザクラ、カラミザクラ、セイヨウミザクラ(サクランボのなるサクラ)があります。

栽培品種は野生のサクラから選ばれたり、交配されたりしてできてきた品種で400種類あるといわれています。「染井吉野(ソメイヨシノ)」をはじめ「鴛鴦桜(オシドリザクラ)」、「普賢象(フゲンゾウ)」、「墨染(スミゾメ)」など風雅な名前がついています。国立研究開発法人森林総合研究所の多摩森林科学園(東京都八王子市)には、約500系統1400本のサクラが全国から集められているそうです。

皆さん、気が付けば季節はもう春です！過ごしやすい陽気になりました。町内外を散歩していただき、新緑を肌で感じてみてはいかがでしょうか。緑地の中で日頃の疲れを癒してください。

引用文献：

(社)日本森林林業振興会発行「林野3月号」

- ・道路際の木は、電線を切ったり道路に倒れる危険が1%でもあれば、伐木をあきらめる！
- ・木の伐倒時には、必ず見張り役を付ける！
- ・木に覆い被さらず、アゴを引いてノコを使う！

